

2019年11月6日
JR北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に入
入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、「冬の交通安全運動」の実施にあわせ、
踏切事故の防止を図るため11月11日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

今年度の10月末時点における踏切事故は1件発生しており、昨年の同時期と比べ1件増加して
おります。昨年12月には根室線の平野川信号場～御影駅間で、踏入手前がアイスバーン状態によ
り乗用車がスリップし、列車と衝撃した事故が発生しております。

キャンペーン期間中は、踏切において、降雪・凍結等による路面状況の著しい変化による自動車
スリップ等の冬型の踏切事故の多発が懸念されます。そこで、自動車の交通事故防止と踏切を通行
される方への呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

1 実施期間

2019年11月11日（月）から11月20日（水）までの10日間

2 実施内容

- ◎「冬型」の踏切事故を防止するための取り組み
 - ・踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・列車内放送での呼びかけ
 - ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問しての呼びかけ
 - ・ラジオCMの放送

3 実施計画

- ・帯広地区 西帯広駅構内 A団地踏切 11月12日 11:00～
- ・釧路地区 釧路駅構内 木工場踏切 11月15日 10:30～

※当日の天候状況等により、予定を変更する場合があります